

成田記念病院の患者様へ

作成日： 2022年8月18日

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。

○臨床研究課題名：

「当院における急性閉塞隅角症眼の CASIA2 の水晶体測定値による
チン小帯の脆弱性の評価について」<後ろ向き検討>

○当院の研究責任者

眼科室 視能訓練士 中谷俊介

○本研究の概要

白内障手術をするにあたり合併症としてチン小帯の断裂があります。チン小帯の断裂が起こると手術中に眼内レンズを固定するべきところに固定ができず、眼内レンズが落下する可能性があります。術前に CASIA2 の水晶体測定値を後ろ向きに比較し、チン小帯の断裂が起こりそうな脆弱さを評価することができるかを検討した研究です。

○調査データの該当機関

2019年1月1日～2022年6月30日

○研究対象と研究方法

2019年1月～2022年6月に急性閉塞隅角症と診断され、白内障手術を行った方を対象とした。術前に CASIA2 で測定した水晶体測定値データを統計学手法で比較した。尚、個人情報は全てデータ化して、個人が特定できないように処理したうえで分析を行いました。

○結果の公表

学会や論文で公表します。

○利益相反

本研究に関連し、開示すべき COI 関係にある企業などはありません。

○お問い合わせ先

成田記念病院 眼科外来 (0532-31-2167) 担当者 視能訓練士 中谷俊介